

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年 5月 1日

事業所名 そらふねfunfunクラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		障がい特性に合わせたスペースの構造化を心掛けている	
	2	職員の配置数は適切である	○		配置基準以上の人員配置を行っています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		週の初めや空き時間を利用して伝達している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者様のご意向やご意見を踏まえてよりよい事業運営を心掛けてまいります
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページや施設内掲示を行っています	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		必要に応じて検討する予定
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		研修の費用や交通費等の負担及びシフト調整などを行っています	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		スタッフによるプログラム会議によって決定しています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		基本的な療育プログラムに加えて月ごとに目標や狙いを決めてプログラムのマンネリ化しないよう心掛けています	現在、保護者アプリを導入して保護者様に周知していますが、より円滑に分かりやすく周知出来るよう努力いたします
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		休日や長期休みに関しては小集団での活動ができるよう午前午後に分けている	休日における所外活動(社会見学)等を増やしていく予定
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		就業前の朝礼の実施	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		就業後の終礼の実施	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		モニタリング月以外においても適宜保護者面談や電話や保護者アプリを活用して見直しの参考にしている	保護者アプリをより活用できる方法を検討中です	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		常に児童発達支援管理責任者が対応している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		保護者様から情報収集を行うと同時に必要に応じて学校等とも電話連絡等を実施している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		該当児なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		療育を始めるにあたって保護者や相談支援事業所からの依頼があった場合必要に応じて情報共有を行っている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		必要に応じて対応しています	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		現在交流方法を検討中
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		保護者様の意向に沿ったペアトレの支援の在り方を検討し実施していく予定
保護者 への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者アプリや電話、必要に応じて訪問等を行っている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		年一回開催している	現在、年2回の開催に向けて準備中
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		必ず当日中に何らかの連絡を行っています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			
	35	個人情報に十分注意している	○		鍵のついた書庫での保管やPCのパスワードによる管理	今後も情報管理に関して徹底してまいります
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	近隣の清掃等の実施	現在、イベント開催時の一般開放等を検討中

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		施設内にファイリングし常時間閲覧可能	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			今年度は令和6年9月に実施予定
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		年2回研修会を実施	
	41	虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知徹底している	○		年1回委員会を実施	
	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		多面的なアプローチをすることで身体拘束廃止につなげる	
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者からの意向により実施(おやつ提供など)	
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		日々お気づきを大切に職員間での情報共有を心掛けています	